

# 令和7年度 東郷町立兵庫小学校 第4回学校運営協議会 議事録

日時：令和8年2月26日（木）

10時00分から11時30分まで

場所：東郷町立兵庫小学校 校長室

## 1 開会の言葉

兵庫小学校教頭：青木先生より開会の言葉

## 2 校長あいさつ

兵庫小学校校長：高木先生よりあいさつ

## 3 議事

### (1) 防災教室の振り返り

委員および学校側から、先日の防災教室に関する感想と今後の課題について意見交換が行われた。内容は以下のとおり。

#### ・児童の様子について

→代表児童の発表が劇やクイズ形式で工夫されており、「アレルギーのある方が避難所に行ったらどうなるか」など、自分事として捉えることができていた。

#### ・内容の評価

→地域の防災体制の周知につながった。また、講師の話が子ども向けで分かりやすく、トイレの凝固剤の実験などが大いに関心を惹いた。

#### ・グループ協議について

→子どもたちから「水はどれくらい飲まないダメになるのか」「食料の備蓄はどうなるのか」など素直な疑問が活発に出た。

一方で、大人がうまく発言を引き出せなかったグループや、時間が短く深く話し合えなかったグループもあり、今後の課題である。

#### ・今後の課題及び展望

→今回は保護者や地域の方の参加が少なかったため、今後はより多くの大人に参加してもらえる工夫が必要。

子ども向けの内容としては素晴らしかったが、地域向け・大人向けとしては少し物足りないという声もあった。対象に応じた内容の検討が必要。次年度以降も総合的な学習の時間（防災テーマ）と絡めて継続的に実施していきたい。

## (2) 学校経営を振り返って（学校評価アンケート結果の分析含む）

教頭より報告あり。内容は以下のとおり。

- ・各種行事（修学旅行、校外学習、運動会の全員リレー、PTA主催行事等）を無事実施。
- ・アンケートでは「学校が楽しい」「学校行事」の項目で高評価を得た。
- ・いじめや友人間のトラブル対応については、保護者からの評価が若干低めであったため、学校として初期対応と情報共有をよりの確に行っていく。
- ・「地域との関わり」について児童の評価がやや低めであるため、盆踊り等の地域行事を通じて、引き続き交流の機会を設けていきたい。

## (3) 次年度の学校教育活動への課題と提言について

校長より説明あり。内容は以下のとおり。

- ・目標「すべての子どもが主役として輝く学校づくり」等、多様性の包摂と協働的な学びを意識した目標を設定。学習指導要領の改訂も見据え、目標を一体化させた。

### ○質疑応答

- （委員）「思いやり」や「いじめ防止」といった当たり前の項目が重点目標に明記されていないが大丈夫か。
- （学校）「多様性の包摂（すべての子どもを大切にする）」という大前提の中に含まれており、日々の指導として当然行っていくものであると教職員間で共有している。

## (4) 学校生活ボランティア活動の実際について（応募状況や活動状況、感想、今後の展望と課題等）

学校側より、現在のボランティア募集状況と、特に登下校（下校時）の見守りボランティア不足について相談があった。

### ○意見・提案

- （校長）下校時は学年によって帰る時間がバラバラになり、児童同士のトラブルも発生しやすいため、地域の方の見守りニーズが非常に高いが、なかなか人が集まらない。
- （委員）「登録制」にすると責任やハードルを感じて集まりにくい。「○月○日の○時から」といった単発での募集や、月間予定表の事前提示を行うと参加しやすいのではないか。  
昔遊びやミシンなど特定の活動については、老人クラブなどの地域団体へ「直接声をかける」方が効果的であった実例がある。

**(5) その他**

なし

**4 連絡事項**

登校時刻の変更について教頭より連絡あり。

児童の安全確保（教職員の勤務時間との兼ね合い）のため、次年度より登校時刻を5分遅らせる措置をとる。

**5 閉会の言葉**

教頭から閉会の言葉あり。